

28 西有田町における生活習慣病の疫学調査—心疾患・脳血管疾患の診断、予防、治療の手法の検討—

研究代表者名：北風政史¹

共同研究者名：山本博之¹、友池仁暢¹、金 智隆¹、小粥章子¹、江口和男²、岩田 勲²、山口文登²、石井善一³、佐々木 智³、井上文夫³、松村正明³、一園 剛⁴

施設名：国立循環器病センター¹、西有田共立病院²、東京医科歯科大難病治療研究所³、ヒュービットジェノミクス株式会社⁴

西有田町における生活習慣病の予防並びに治療方法の開発に関する共同研究として、平成 16 年度以下の健康診断追跡調査を実施した。

1. 研究機関

国立循環器病センター 同院付と米朝 2 号館 2 階 202 号室 〒100-8305 東京都千代田区千代田 1-1-3
西有田町健康福祉課 〒849-4193 佐賀県西松浦郡西有田町大木乙 2485-3

2. 研究の概要

西有田町が実施する総合健康診断において通常健診、上乘せ健診（BNP の定量等特殊検査）を実施するとともに、さらに文書による同意が得られた場合にはゲノム疫学研究、ならびに統合研究に対する登録を行った。

(1) SNPs 解析（遺伝子多型解析）

研究に対する十分な説明の後、文書による同意を取得できた場合のみ 7cc の採血を行い、連結可能匿名化後、ヒュービットジェノミクス株式会社が生活習慣病関連遺伝子多型を解析した。

(2) 特殊検査（BNP）

同意を得られた個人より 10ml の血液を採取し血中 BNP を定量し各種臨床指標との相関を検討した。

(3) 生活習慣調査、発症・死亡追跡調査（JALS 統合研究疫学調査）

同意を得られた個人に対し栄養・身体活動（運動）調査を行い、連結可能匿名化された調査結果および健診記録との相関性について国立循環器病センターならびに日本動脈硬化予防研究基金統合研究ワーキンググループにて統計解析し、受診者に脳血管疾患・心疾患の予防や治療のための生活習慣改善方法を受診者にフィードバックを実施した。健康診断参加者 1574 名のうち、死亡・発症追跡調査については、平成 16 年度をベースラインとした。追跡調査については、かかりつけ医の診療記録を閲覧して確定診断に関する測定値等の臨床データを年に 1 回収集し、死亡時には、死亡診断書（死亡届）を閲覧し、確定診断ならびに臨床データを収集し、循環器疾患の時系列を考慮した解析を国立循環器病センターにて行うこととした。また、上記の調査結果は、一部の健診記録とともに統合研究拠点 JALS にて統計解析される。